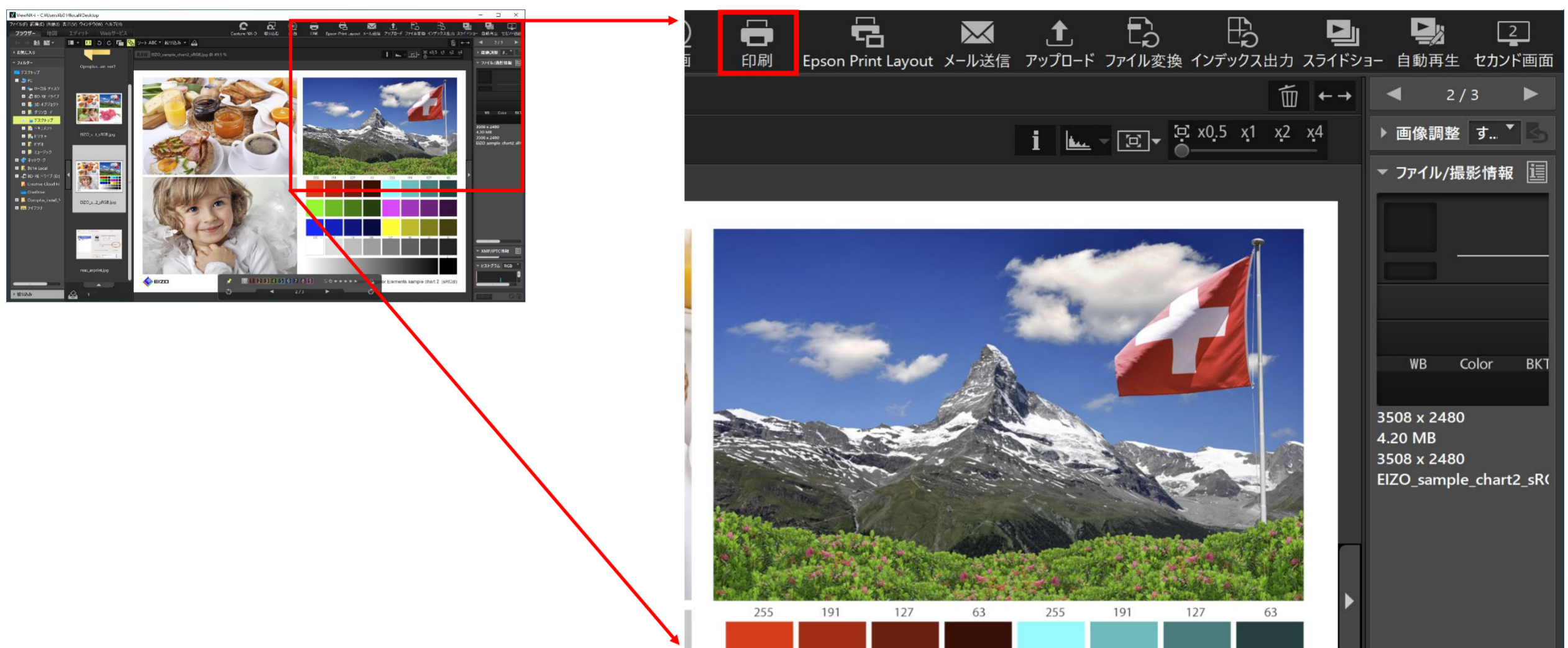


View NX-i + Canonプリンタでプリント(プラグインソフトを使用しない場合)

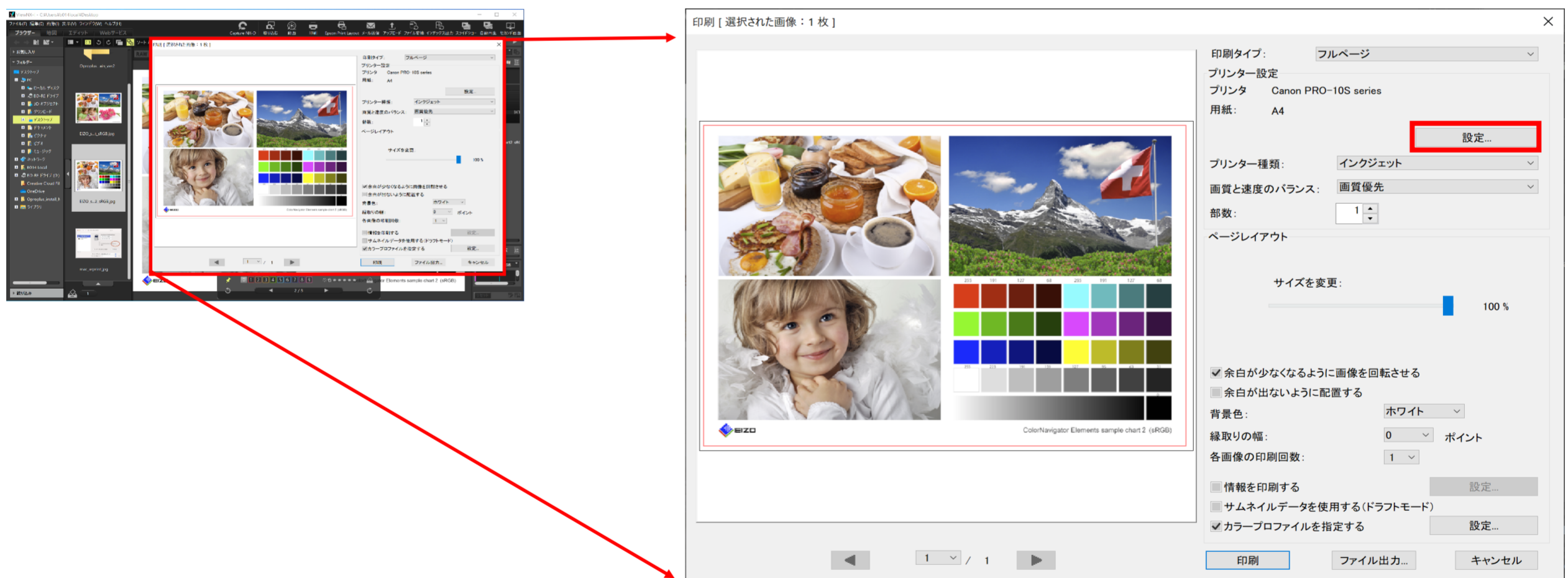
2021年4月27日更新

使用OS	プリンタ	表示ソフトウェア
Windows 10	Canon PIXUS PRO-10S	Nikon ViewNX-i

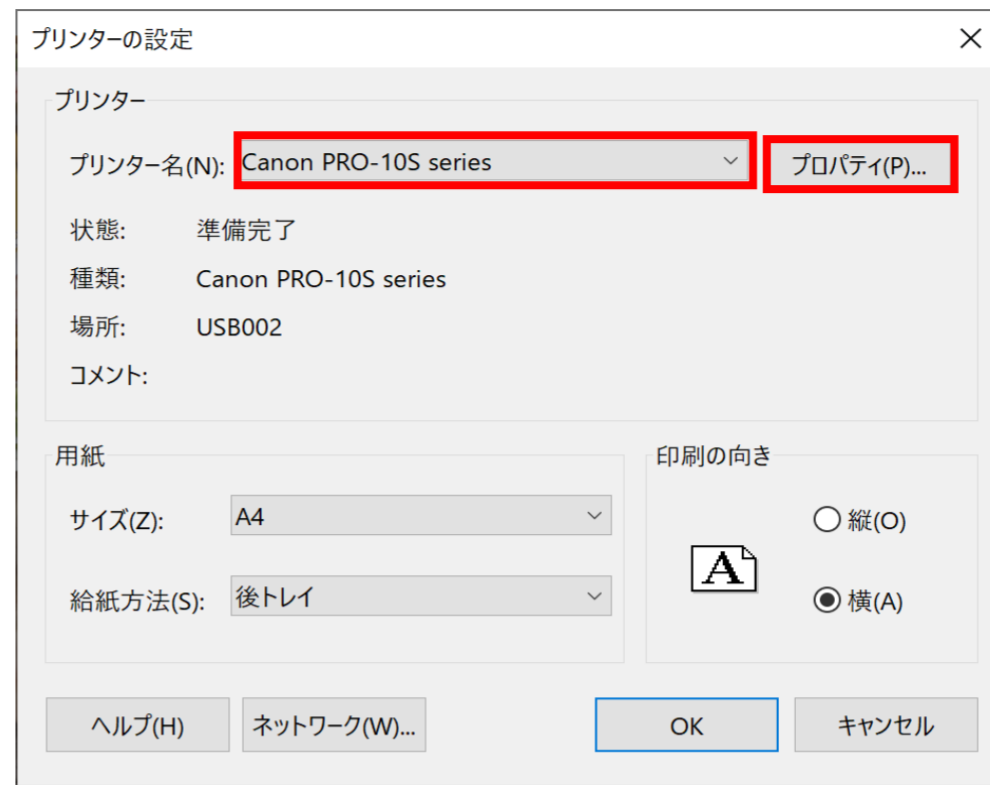
1. Nikon ViewNX-i右上の「印刷」をクリックしてください。



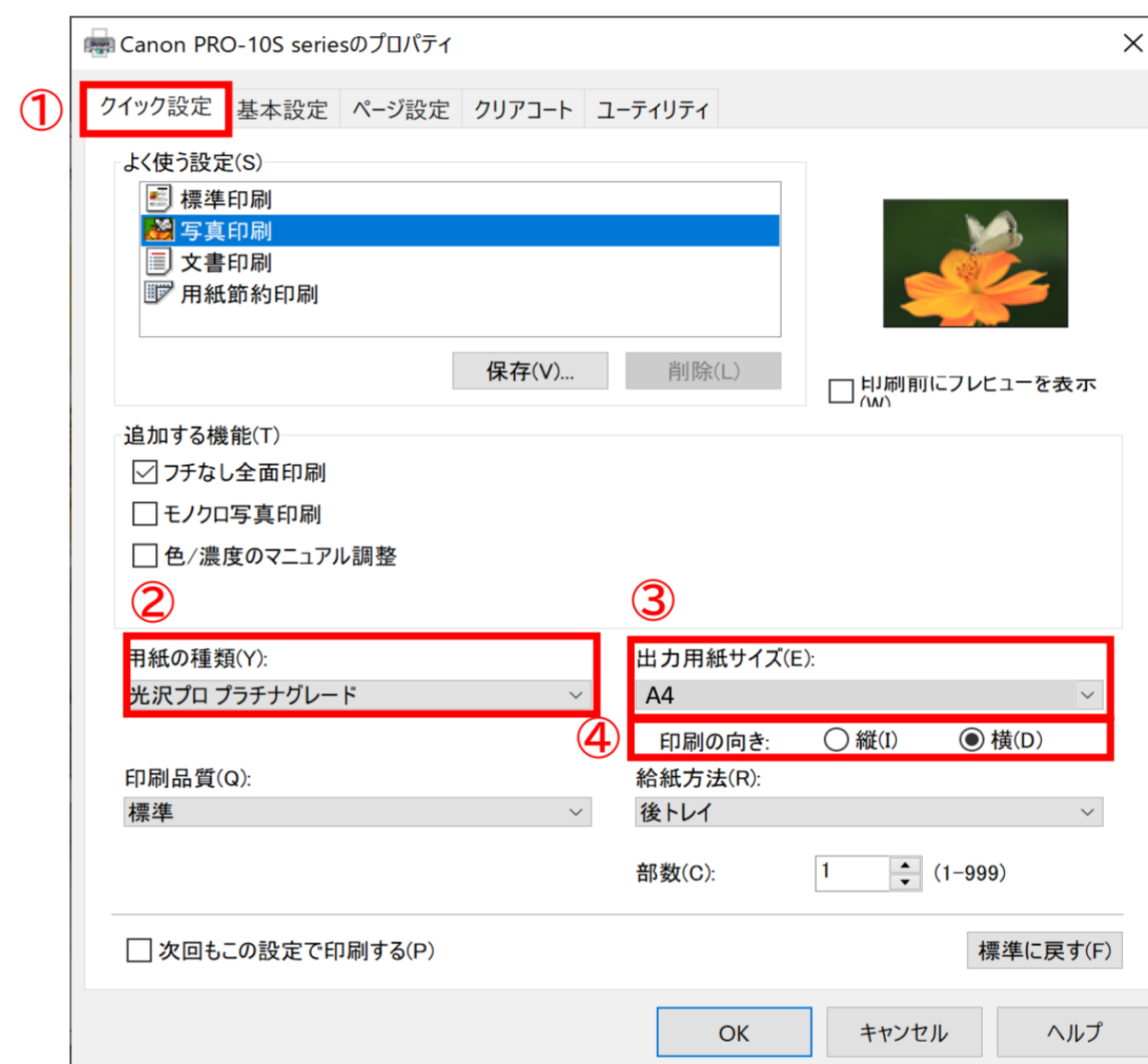
2. 印刷設定が表示されたら上部の「設定…」をクリックしてください。



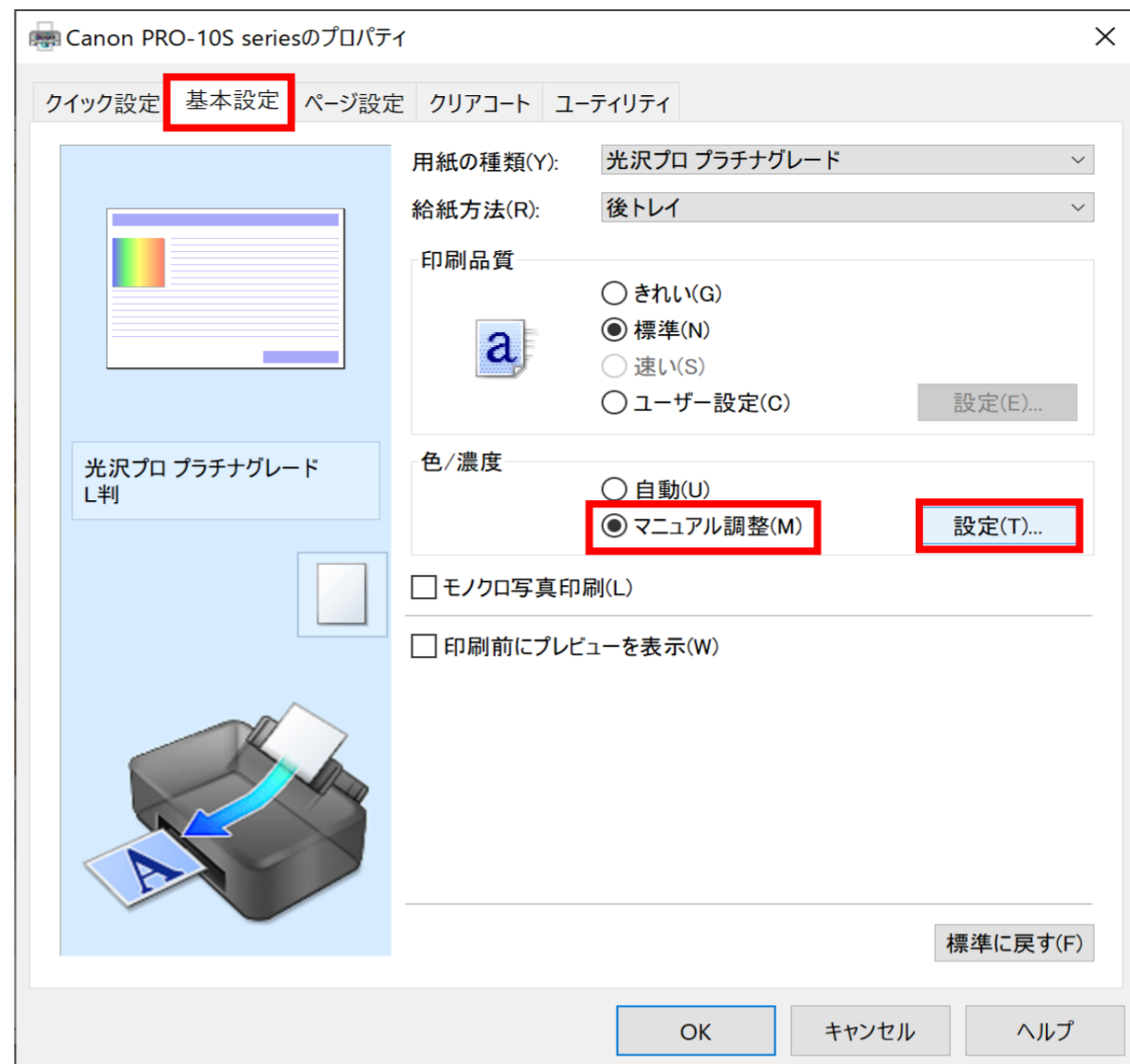
3. ページ設定が表示されたら「プリンタ」を設定し、「プロパティ」をクリックしてください。



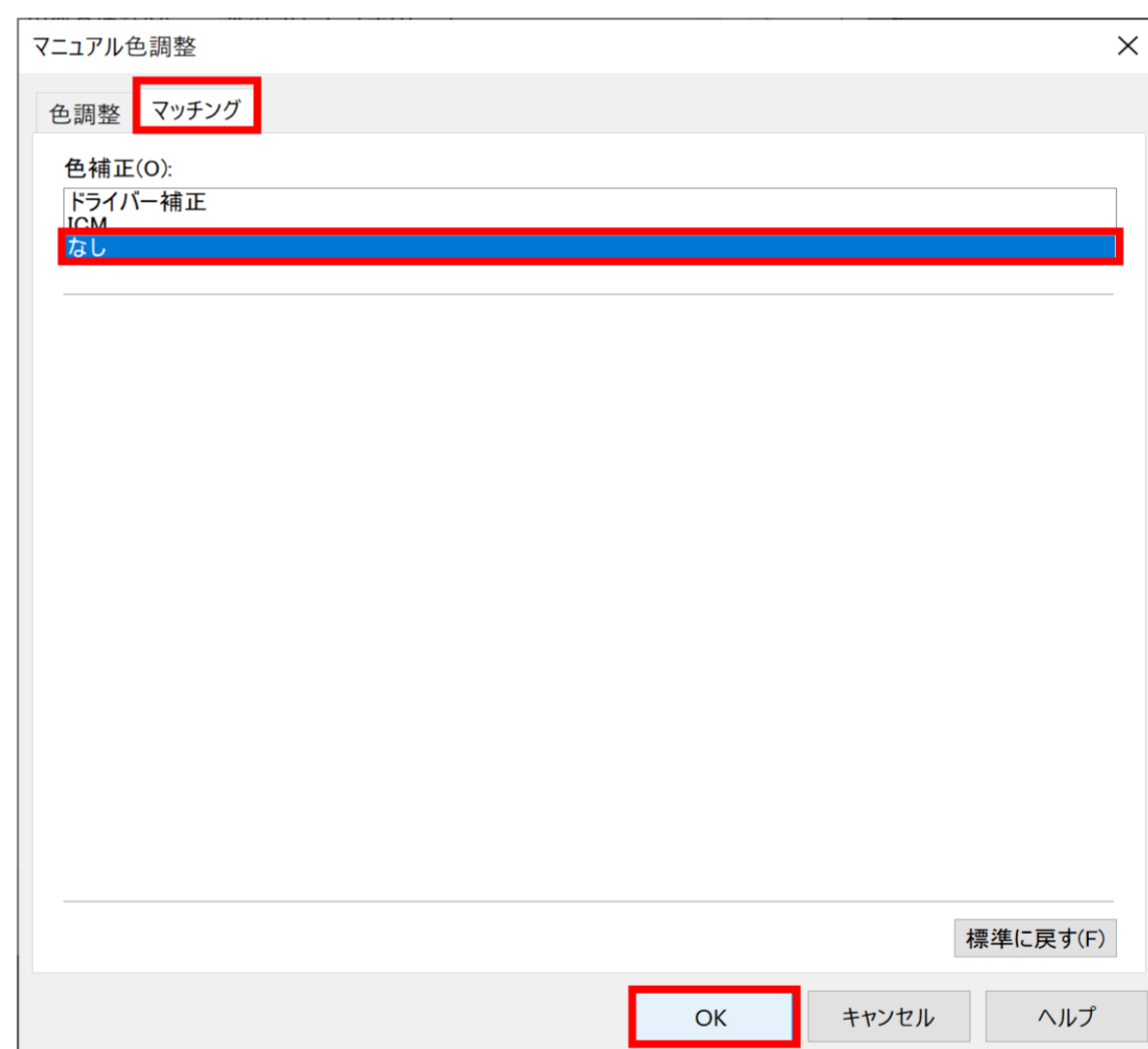
4. 「クイック設定」のタブを選択し、「用紙の種類」「出力用紙サイズ」「印刷の向き」を決めます。



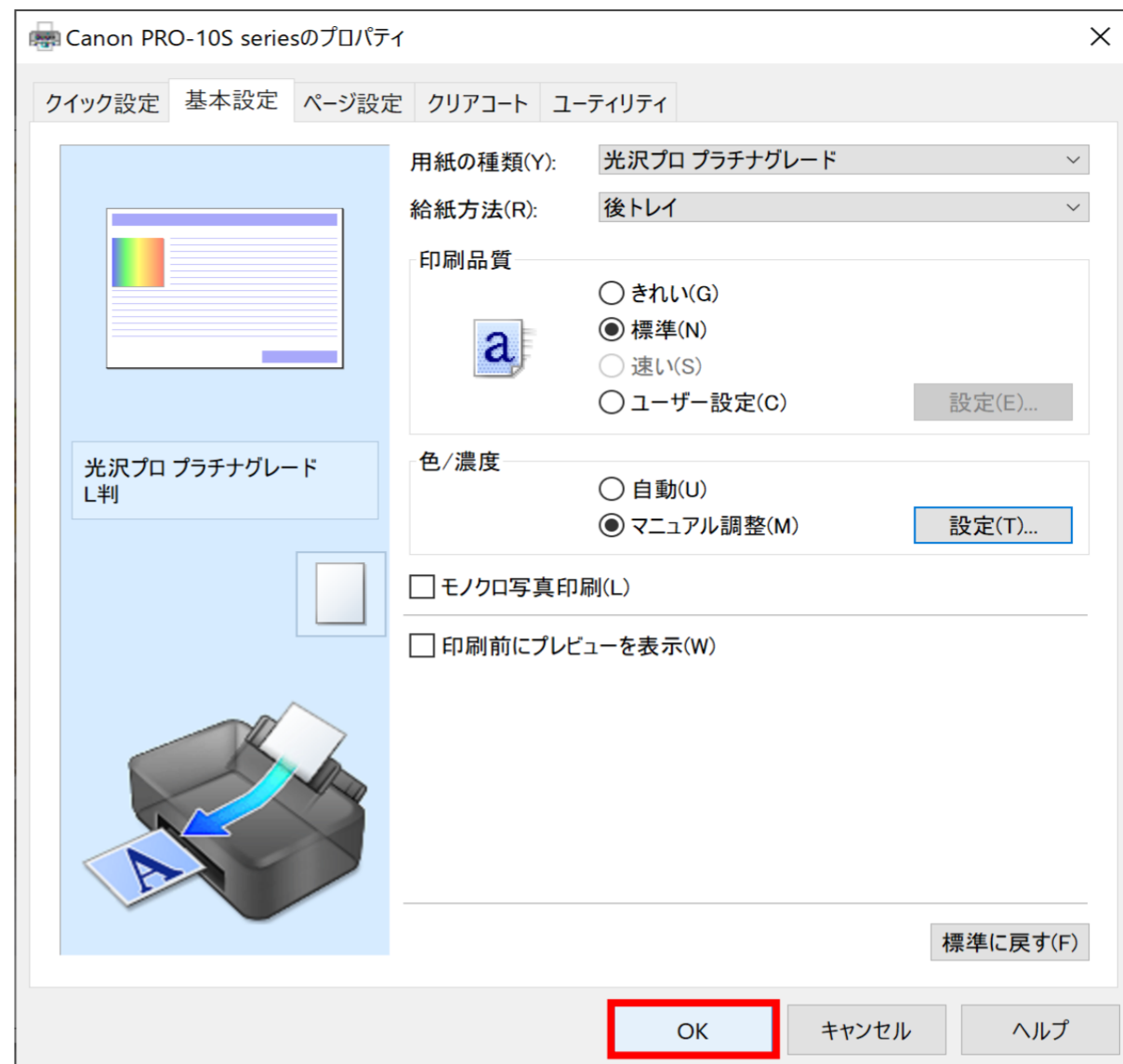
5.次に「基本設定」のタブを選択し、色/濃度で「マニュアル調整」を選択し「設定」をクリックします。



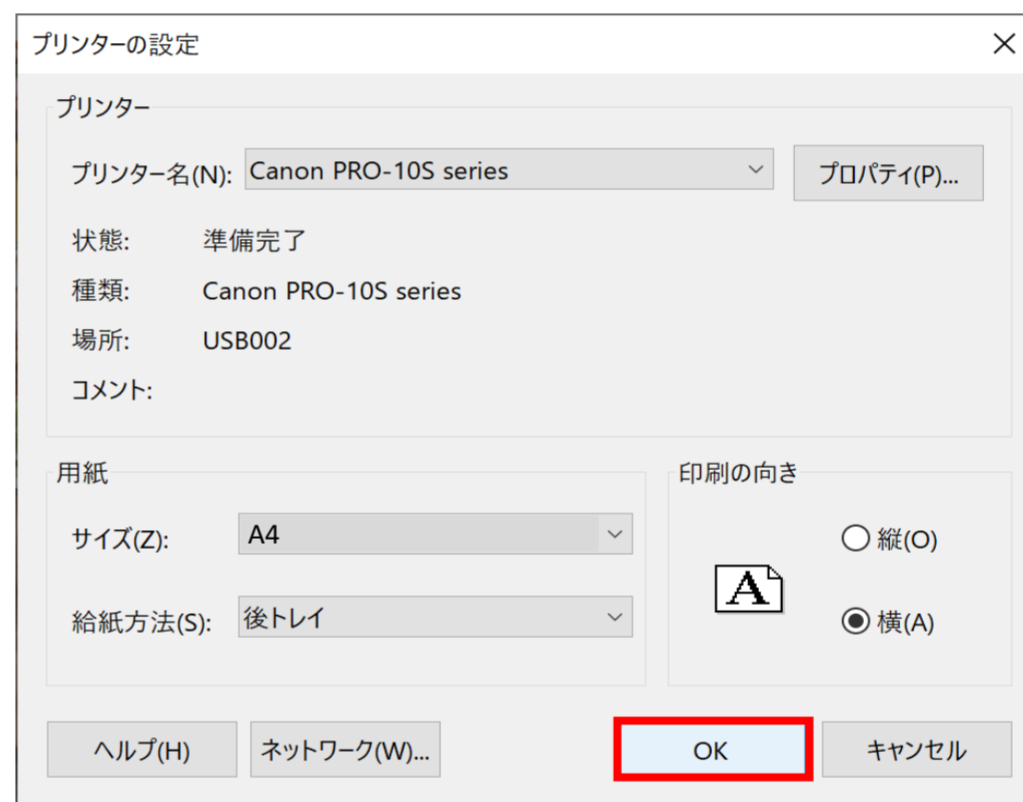
6.「マッチング」のタブを選択し、色補正は「なし」を選択し「OK」をクリックします。



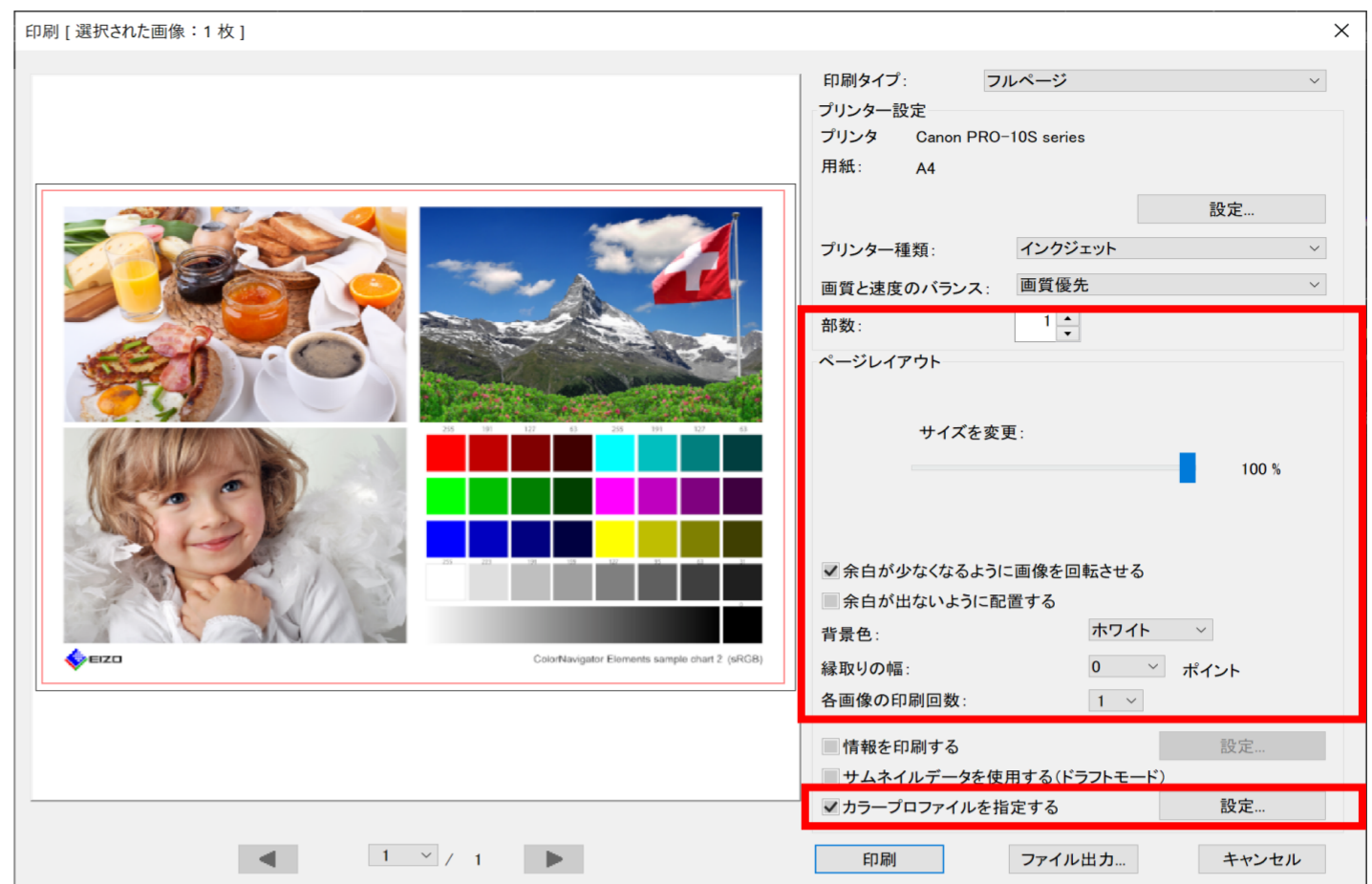
7.プリンタのプロパティに戻るので「OK」をクリックしてください。



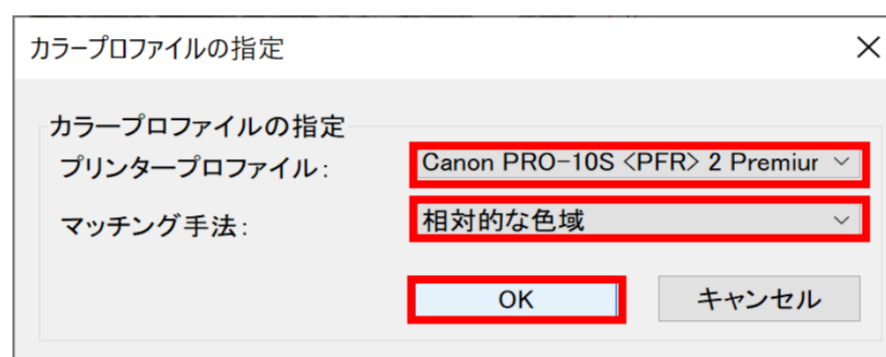
8.プリンターの設定に戻るので「OK」をクリックしてください。



9.印刷設定に戻ったら、必要に応じて「部数」「ページレイアウト」等を設定したうえで、下部のカラープロファイルを設定するに「**✓マーク**」をつけ、「**設定…**」をクリックしてください。



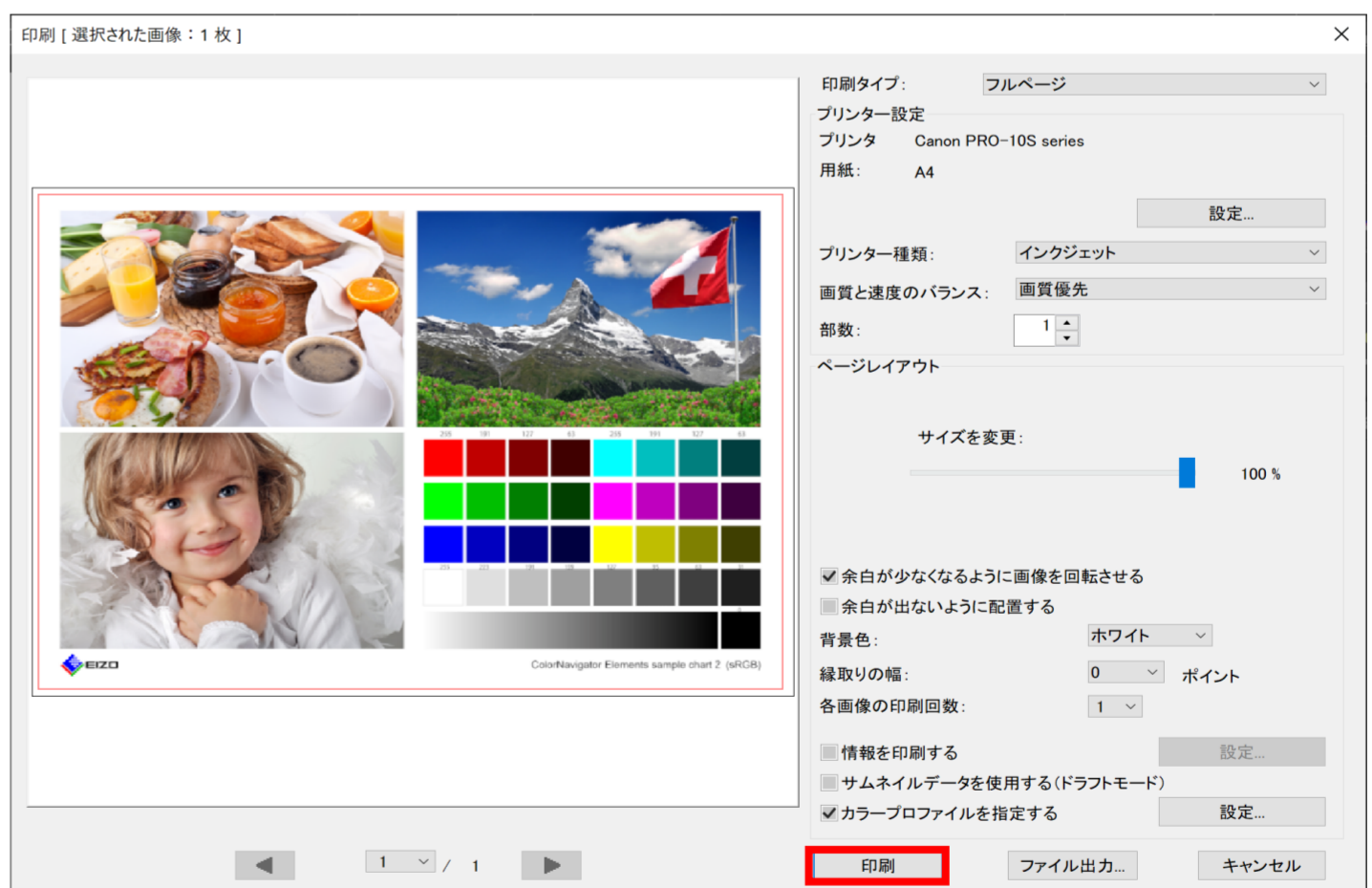
10.カラープロファイルの指定が表示されたら、プリンタープロファイルに使用する用紙の「**プリンタープロファイル**」、マッチング手法に「**相対的な色域**」を設定し、「**OK**」をクリックしてください。



※ プリンタープロファイル
プリンタープロファイルはプリンタ機種と用紙種の組み合わせによる色特性を記述したデータです。入手方法はプリンタ付属CD、プリンタメーカーや用紙メーカー各社のホームページからダウンロードしてお使いください。

※ マッチング手法
「相対的な色域」は、プリンタの色再現域を超えた色が合った場合、再現できるもっとも近い色に変換し、再現域の中におさまっている色はそのままプリントする方法で、こちらをお勧めします。一方、「知覚的」は、全体を圧縮してプリンタの色再現域におさめる方法で、階調のつながりを意識した仕上がりとなります。

11.印刷設定に戻って「**印刷**」をクリックしてください。



【注意】

Nikon ViewNX-iではプリンタの色再現域を超えた色もそのまま表示されます。(Nikon ViewNX-iではプリンタで再現できる色合いをプリント前に見ることはできません。)

【Nikon ViewNX-iで表示】



【プリント結果】



12.モニター表示との比較、プリントの出来上がりを正しく確認するには、色温度が5000K、平均演色評価数(Ra)が90以上の照明をご使用ください。

